



大阪府立吹田支援学校鳥飼校だより

平成23年(2011年)5月20日 5月号 NO. 12

TEL 072-654-8911 FAX 072-654-8912

4月22日 グリーンメンテナンス講習会を開催、 5月12日 ワークの授業で花の苗づくりスタート!!

4月22日、摂津市公園みどり課と茨木土木事務所の職員の方に来校していただき、全校生徒を対象にグリーンメンテナンス講習会を開催しました。講師の小竹氏から「草花の種まきと管理」と題して、わかりやすく話をしていただきました。平成2年に国際花と緑の博覧会(花の万博)で「咲くやこの花館」の運営にかかわられた経験などをもち、「花もみんなで咲くとより美しい」と実感のこもった話を聞くことができました。



4月22日の講習会



5月12日のワークの授業

5月12日(木)の午後のワーク(グリーンメンテナンス)の授業では実際の種まきまでの作業を、ていねいに教えていただき、茨木土木事務所・摂津市公園みどり課と鳥飼校が一緒になった「花の苗づくりプロジェクト」がスタートしました。その日はサルビアの種まきまでの作業を3年生が行いました。市内の公園などで市民の皆さんにみていただく事を目指しています。

6月の主な行事予定

9日(木)・10日(金)

高1 宿泊学習

10日(金) 高2 職場見学

22日(水) プール学習開始

授業の様子 ～2年ワーク布加工～

さをり織りでは織り上がるのが楽しくて生徒たちはどんどん織っていますが、完成した布が製品に使えるよう、デザインを考えて織るように指導しています。また「販売できる製品を作ろう」をモットーに、小袋・お弁当袋・ペンケースなどの布製品の製作にも取り組む予定ですが、今はまだ自分たちの作品製作を通して、手縫いやミシン縫いの技術のレベルアップを目指しているところです。

回 覧												

地域の皆様へ、本校生徒は就労を通じた社会自立を目指しています。御指導・御支援よろしくお願いします。

5月12日(木)・13日(金)高等部2年 宿泊学習行いました。

1, 2組は、和歌山市へ(住友金属和歌山製鉄所見学、たまゆらの里での活動)

1 日目は、あいにく雨天でしたが、生徒たちは南海なんば駅に全員が集合し、出発しました。和歌山市駅に到着後、和歌山城へ。その後、住友金属和歌山製鉄所へ行き、はじめに会社や鉄の製造工程の説明を受けました。この製鉄所では高い技術力で最高品質の製品を作り出し、国内だけでなく世界へ輸出されていることを知りました。工場見学では配布された作業着、ヘルメット等を着用し、赤い溶鋼が鋼管の形状に作られる様子を興味深く見学しました。今回の宿泊では卒業後の自立に向けて、すべての食事を班ごとに自炊します。隣のスーパーでの食材購入では、班ごとに計画したリストをもとに買い物に奮闘している姿がとても印象的でした。たまゆらの里に到着後、各班3時間程の配分を考えながら、美味しい食事や岩風呂入浴を楽しむことができました。

2 日目の昼食では、手作りのウィンナーを茹で、炭火で焼いていただきました。最高に美味しかったですようです。自分たちの計画が上手くいったり、いかなかったりと様々でしたが、仲間と協力し合い、充実した宿泊学習になったようです。



3,4,5組は、京都府綾部市へ(グンゼ博物苑見学、集団行動、パン作り体験)

『美しい里山の自然の中で集団生活を体験することを通して、社会性や豊かな人間性を育む。』『グループホーム的共同生活を疑似体験する。』が目的でした。

グンゼ博物苑では、案内係の方の説明を皆熱心に聞いており、グンゼの歴史や繭について理解を深めていました。特に、繭から1400m近くの糸が取れるということにとっても驚いた表情を思い浮かべていました。次は班行動で買い物です。前もって各班で決めたメニューによって買い物リストを準備、決められた資金内におさえようと、電卓をはじき、慣れない買い物を無事済しました。交流センターにつくと、各班ごとに料理をしました。自分たちで作った料理は格段においしかったようで、12合もの米を5人で食べきる班もありました。その後、レクリエーションで皆思う存分楽しみ、就寝しました。

翌朝は6時に起床、朝食を作り食べ終わると、つかの間の休息。9時からパン作りが始まりました。2時間以上の立ち労働で、粉から練って、同じ重さに切って、4種類のパンとピザ生地それぞれの形を作ると、就労さながらの体験で得た経験値は大きく、苦労して作ったパンは本当に美味でした。この宿泊旅行を通して、2学年の皆は一回りたくましくなったように思えます。

☆パン作りの風景☆



学校の事や、生徒の事など気づかれた事は、ご連絡ください。